

教員養成の教育の質向上に係る取組

教職課程サポート体制について

教職支援室を設置

- ・教職支援室は、教職課程の理念及び将来構想や教職課程の学修指導と学生への支援に関すること、教員免許状の申請や取得に関すること等、教員養成の教育の質向上を図るため設置されている。また、本学教職課程の運営及び学修指導と支援に関し、教職支援室は教職課程委員会との連携を図り、教職を志望する学生のサポートを行っている。

教職課程委員会を設置

- ・教職課程教育の効果を上げ、授業を円滑にするために各学部学科の専任教員で構成する教職課程委員会を設け、教職を志望する学生のサポートを行っている。

学修支援室を設置

- ・学習支援室を設けて、学修相談員であり、元教員による教職相談、学修支援を行っている。

各種オリエンテーション・対策講座・試験等を実施

- ・年度始めに必ず教職課程担当教員及び担当職員が協働で各学年の教職オリエンテーションを実施している。
- ・教員採用試験に向けて、模擬試験を複数回実施しています。
- ・教育委員会と連携し、教育委員会の先生による教員採用試験説明会を実施している。

教育実習事前・事後指導におけるプログラムの実施

- ・介護等体験事前指導にて、講師に特別支援学校教員及び社会福祉施設の施設長を招聘し、体験における心構えや注意事項等の講演を実施。
- ・元教員による教育実習に関する指導を実施
- ・教育委員会と連携し、事後指導に教育委員会の先生及び現任教員による指導を実施している。

卒業後の教員志望者に対するサポート

- ・学校の動向や教育採用試験等に関する情報を提供。

教職フォーラムの開催

・中等教育現場経験者や現在教育現場で勤務している本学卒業生がパネラーとなり、教師の仕事の責任の重さや厳しさだけでなく、その醍醐味やすばらしさなどについて語り合い、在学生との対話の場を設け、教職への意欲が高まること、そして教職への意志を実現させていくことを目的として、平成27年度より、年間1~2回、開催している。

学内ポータルシステムに教職課程コースを設置

・学内の学修支援システム Cerezo 上に教職課程コースを設置し、教職フォーラム開催を案内したり、定期的に教職関連科目履修状況や教職への意欲等に関するアンケートを行い、これにコメントを付してフィードバックしたりするなど、学内ポータルシステムによって学生の状況を把握するシステムを構築している。